

幹事報告

幹事 平野 友紀

・本日ご出席の国際ロータリー第2770地区青少年奉仕部門委員長の星野様より、11月に川鍋会員のご自宅で行われた当クラブ主催の青少年交換留学生の茶道と能楽の体験会への御礼をいただきました。ありがとうございます。



・本日、BOX 投函にて、1月新年会のご案内が再投函されています。申込されていない方はぜひお申込みください。できましたら事前の参加費のお支払いをお願いいたします。

また地区より、ロータリー財団奨学生募集のチラシが届きましたので投函しております。推薦されたい学生がいるなど心当たりのある方はご応募されてみてください。

・テーブル配布にて、ハイライトよねやま、そしてセレモニー今井会員より3枚のチラシを配布させていただいています。

1枚目は12月に新たにオープンされた浦和美園ホールの告知、2枚目はお葬式の低価格を謳った不当広告の注意喚起のチラシ、3枚目は来年1月9日よりロードショーの映画「俺たちの旅」のチラシです。昭和50年日テレで放送の「俺たちの旅」のキャスティングそのままの映画化ということで、セレモニーさんはこの映画を応援されているそうです。ご案内します。

・先日もメールでお送りさせていただきましたが、今年度の米山記念奨学会の寄付を本日の例会終了時で締め切ります。今年中に送金し、後日皆様にご報告させていただきます。皆さまのご協力、誠にありがとうございました。

・次回は12月22日、親睦交流委員会による夜間家族例会のクリスマス例会となります。点鐘は18時となります。

設営準備ありがとうございます。移動例会となり、会場は北与野のステラ・デル・アンジェロとなりますので、皆さまお間違えの無いようお願いいたします。

お客様ご挨拶

■第2770地区青少年奉仕部門委員長 星野 晃一郎様

日頃より地区の青少年奉仕活動にご協力いただき、ありがとうございます。地区青少年奉仕委員会の川鍋会員には、茶道・能楽体験会にご尽力いただき感謝申し上げます。横溝会長・平野幹事にもお越しいただきました。来年も行っていければと考えています。よろしくお願ひします。



委員長報告、派遣役員報告

■ローターアクト委員会 委員長 十文字 裕司

1/19(月)19時より、第7回大宮西ローターアクト例会を開催の予定です。ぜひご参加ください。詳細はメールでお知らせします。田部井 創会員に卓話をを行っていただく予定です。



卓話

■特定非営利法人 子どもセンター・ピッピ 理事長 大倉 浩様

(第2770地区第1グループガバナー補佐)
ロータリーに入って約30年になります。
弁護士として児童虐待されている子を助ける活動をしています。

弁護士は子どもの立場に立って、代弁者となります。

子どもたちと共に生きる

1. 少年事件を通じて知った
行き場のない子どもたち
補導歴100回近い少年の付添人、弁護人として
虐待を受け続けて自殺未遂をした少女の付添人として



2. 子どもシェルターとは何か

3. 子どもシェルターはなぜ必要なのか
非行を起こした子どもの親が、家での引き取り拒否をするケース
家族が突然解散してしまうケース
児童養護施設出身の19歳の子どもが住み込み就職に失敗して放浪してしまうケース
一時保護所が定員オーバーでいっぱいな状態
緊急避難行為(刑法37条、民法720条)
生活の場の確保



4. シェルターの具体的な活動は何か

子ども担当弁護士(コタン)
スーパーバイザーの担当弁護士
入居申込書の作成
シェルターは非公開、住所は絶対秘密
施設長・スタッフが子どもを出迎え、インターク面接
子どもの家族関係、体調、食べ物の好き嫌い、薬の管理、医療の必要な子ども
児童相談所との協定
2ヶ月の間に子どもの親との関係が整理され、自宅に戻るのか、児童養護施設や養育里親のもとから通学するのか、就労自立を目指して自立援助ホームに入居するのかなど決めていく